



# アルコニックス株式会社

東証 プライム市場 **3036**

---

2024年3月期 第3四半期  
決算補足資料

2024年2月8日

# 2024年3月期 第3四半期エグゼクティブ・サマリー

## 経営環境

- ▶ 日系完成車メーカーの国内生産の回復に伴い、四半期ごとの売上高は復調傾向
- ▶ IT端末機器の需要低迷トレンドが響き、汎用半導体や電子部品に関連する出荷は伸び悩み。但し足元では在庫調整が終わりつつある
- ▶ 人手不足による日本国内の建設の遅延や中国の不動産市場の低迷などにより、建材出荷や家電向け出荷は伸び悩み

## 第3四半期決算

売上高	: <b>130,846百万円</b>	(前年同期比△3.6%)
営業利益	: <b>4,263百万円</b>	(同△41.2%)
営業利益率	: 3.3%	(同△2.1pt)
経常利益	: <b>4,476百万円</b>	(同△41.5%)
経常利益率	: 3.4%	(同△2.2pt)

## 通期見通し (2Q修正)

売上高	: <b>177,000百万円</b>	(前期実績比 △0.7%)
営業利益	: <b>6,200百万円</b>	(同△26.1%)
経常利益	: <b>6,200百万円</b>	(同△24.2%)

## 配当政策 株主還元策

本年度3Q末時点で、配当政策に変更無し

中間配当27円 + 期末配当27円 = **年間54円**

# 2024年3月期 第3四半期 各セグメント概況

## 商社流通セグメント

前年同期比

セグメント売上高 : **75,746百万円** (△9.3%)  
セグメント利益 : **2,056百万円** (△56.0%)

### ■ 電子機能材事業 <減収減益>

売上高 : 23,631百万円 (△31.4%)  
セグメント利益 : 1,663百万円 (△50.7%)

- ニッケルの市況の下落に加え、IT端末機器の需要低迷による二次電池材料等の出荷の減少により 減収
- 上記減収要因に加え販管費の増加が影響し 減益

### ■ アルミ銅事業 <増収減益>

売上高 : 52,115百万円 (+6.2%)  
セグメント利益 : 392百万円 (△69.8%)

- 伸銅品の出荷はIT端末機器や建築向けの需要低迷により減少、自動車生産の回復に伴うアルミ原料の出荷の増加がこれをカバーして 増収
- 一方 主に販管費の増加が増収分を上回り 減益

## 製造セグメント

前年同期比

セグメント売上高 : **55,100百万円** (+5.6%)  
セグメント利益 : **2,416百万円** (△19.2%)

### ■ 装置材料事業 <微増収減益>

売上高 : 31,234百万円 (+0.7%)  
セグメント利益 : 453百万円 (△59.1%)

- 主に自動車向け検査装置や材料の出荷の増加に加え、円安の影響により 売上高は微増
- 一方、原料価格高騰による仕入コストの上昇が増収分を上回り 減益

### ■ 金属加工事業 <増収増益>

売上高 : 23,865百万円 (+12.9%)  
セグメント利益 : 1,963百万円 (+4.2%)

- 半導体製造装置向け部品の堅調な出荷に加え、自動車生産の回復に伴い自動車向け部品の出荷が回復  
更に 新規連結した子会社の収益も加わり 増収
- 上記増収要因により 増益

# 業績概要 (2024年3月期 第3四半期)

(百万円)	2023年3月期 3Q	2024年3月期 3Q	増減率 (%)	2024年3月期計画値 (通期)	
				通期見通し (2Q修正後)	進捗率 (対修正後見通し)
売上高	135,712	<b>130,846</b>	△ 3.6%	<b>177,000</b>	<b>73.9%</b>
売上総利益	19,410	<b>17,101</b>	△ 11.9%	<b>23,700</b>	<b>72.2%</b>
販売費及び一般管理費	12,154	<b>12,837</b>	+5.6%	<b>17,500</b>	-
営業利益	7,255	<b>4,263</b>	△ 41.2%	<b>6,200</b>	<b>68.8%</b>
経常利益	7,650	<b>4,476</b>	△ 41.5%	<b>6,200</b>	<b>72.2%</b>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,092	<b>2,801</b>	△ 45.0%	(*1) <b>4,216</b>	<b>66.5%</b>
1株当たり 四半期純利益 (円)	169.26	<b>93.01</b>	-	(*2) <b>139.89</b>	-
EBITDA (参考)	9,400	<b>7,812</b>	△ 16.9%	<b>11,030</b>	<b>70.8%</b>

\*1 当期純利益を指す

\*2 1株当たり当期純利益を指す

EBITDA=営業利益 + 減価償却費 + のれんの償却額

# セグメント別業績（2024年3月期 第3四半期）

(百万円)		2023年3月期	2024年3月期	構成比	増減額	増減率 (%)	
		3Q	3Q				
商 社 流 通	電子 機能材	売上高	34,463	23,631	18.1%	△ 10,832	△ 31.4%
		セグメント利益	3,374	1,663	37.2%	△ 1,711	△ 50.7%
	アルミ銅	売上高	49,071	52,115	39.8%	+3,044	+6.2%
		セグメント利益	1,301	392	8.8%	△ 908	△ 69.8%
	計	売上高	83,534	75,746	57.9%	△ 7,787	△ 9.3%
		セグメント利益	4,675	2,056	45.9%	△ 2,619	△ 56.0%
		利益率	5.6%	2.7%	—	△ 2.9%	—
製 造	装置 材料	売上高	31,030	31,234	23.9%	+204	+0.7%
		セグメント利益	1,106	453	10.1%	△ 653	△ 59.1%
	金属 加工	売上高	21,147	23,865	18.2%	+2,718	+12.9%
		セグメント利益	1,883	1,963	43.9%	+79	+4.2%
	計	売上高	52,177	55,100	42.1%	+2,922	+5.6%
		セグメント利益	2,990	2,416	54.0%	△ 573	△ 19.2%
		利益率	5.7%	4.4%	—	△ 1.3%	—
(セグメント間利益消去等)		△ 15	3				
合計	売上高	135,712	130,846	—	△ 4,865	△ 3.6%	
	経常利益	7,650	4,476	—	△ 3,174	△ 41.5%	
	利益率	5.6%	3.4%	—	△ 2.2%	—	

※1 増減・端数調整の関係により数値が一致しない箇所がある ※2 売上高は外部顧客に対する売上高を指す

# 連結貸借対照表（2024年3月期 第3四半期末）

- ▶ 流動資産 : 年末超えで手元資金を厚めに確保したことにより現金及び預金が増加
- ▶ 固定資産 : 子会社の設備投資により有形固定資産が増加  
投資有価証券は一部保有株の評価方法変更により増加したが縮減に向け売却取組中
- ▶ 有利子負債\* : 運転資金増加により 2Q比 +17億円、有利子負債残高 707億円（前期末比 △10億円）  
\*有利子負債=短期借入金+CP+1年以内支払長期借入金+1年以内支払社債+社債+長期借入
- ▶ 純資産 : 四半期純利益の計上に加え、主に円安の影響によりその他の包括利益合計額が増加  
投資有価証券売却により評価差額は縮減、海外からの配当還元政策を見直す

資産の部 (百万円)	2024年3月期 3Q	2023年3月 期末	増減額	負債・純資産の部 (百万円)	2024年3月期 3Q	2023年3月 期末	増減額
<b>流動資産</b>	<b>150,486</b>	144,212	+6,273	<b>負債</b>	<b>130,909</b>	128,843	+2,066
現金及び預金	<b>32,782</b>	26,993	+5,788	流動負債	<b>102,502</b>	100,348	+2,154
売上債権	<b>64,130</b>	62,483	+1,646	仕入債務	<b>44,451</b>	40,910	+3,540
棚卸資産	<b>48,815</b>	49,403	△ 587	短期借入金等	<b>50,286</b>	50,920	△ 633
<b>固定資産</b>	<b>48,724</b>	47,677	+1,046	固定負債	<b>28,406</b>	28,494	△ 88
有形固定資産	<b>32,402</b>	31,993	+409	長期借入金等	<b>20,490</b>	20,904	△ 414
無形固定資産	<b>3,321</b>	3,753	△ 432	<b>純資産</b>	<b>68,300</b>	63,047	+5,253
投資その他資産	<b>13,000</b>	11,931	+1,069	株主資本	<b>55,507</b>	54,325	+1,182
<b>総資産</b>	<b>199,210</b>	191,890	+7,319	その他包括利益合計	<b>12,132</b>	8,150	+3,981
<b>自己資本比率</b>	(前期末)	<b>ネットD/Eレシオ</b>	(前期末)	<b>負債及び純資産 合計</b>	<b>199,210</b>	191,890	+7,319
<b>34.0%</b>	(32.6%)	<b>0.6</b>	0.7				

※増減・端数調整の関係により数値が一致しない箇所がある

# 2024年3月期 通期業績見通し（連結）

▶ 通期見通しは2Q修正（11/7開示）から変更なし

(百万円)	2023年3月期 実績 (A)	2024年3月期 通期見通し (2Q修正後 / B)	2024年3月期（四半期）			増減額 (B)-(A)	増減率 (%)
			1Q	2Q	3Q		
売上高	178,333	177,000	42,370	41,387	47,089	△ 1,333	△ 0.7%
売上総利益	25,075	23,700	5,748	5,659	5,693	△ 1,375	△ 5.5%
販管費及び一般管理費	16,682	17,500	4,153	4,249	4,434	+817	+4.9%
営業利益	8,393	6,200	1,595	1,410	1,258	△ 2,193	△ 26.1%
経常利益	8,176	6,200	1,530	1,502	1,442	△ 1,976	△ 24.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,488	4,216	858	1,057	885	△ 1,272	△ 23.2%
1株当たり 当期純利益（円）	182.40	139.89				-	-
EBITDA（参考）	13,245	11,030	2,730	2,593	2,488	△ 2,215	△ 16.7%
1株当たり 配当金（円）	54	54					

【参考】2024年3月期想定レート（修正後）

Al	US\$ 2,300/MT	Cu	US\$ 8,400/MT	Ni	US\$ 21,000/MT	為替	140円/US\$
----	---------------	----	---------------	----	----------------	----	-----------

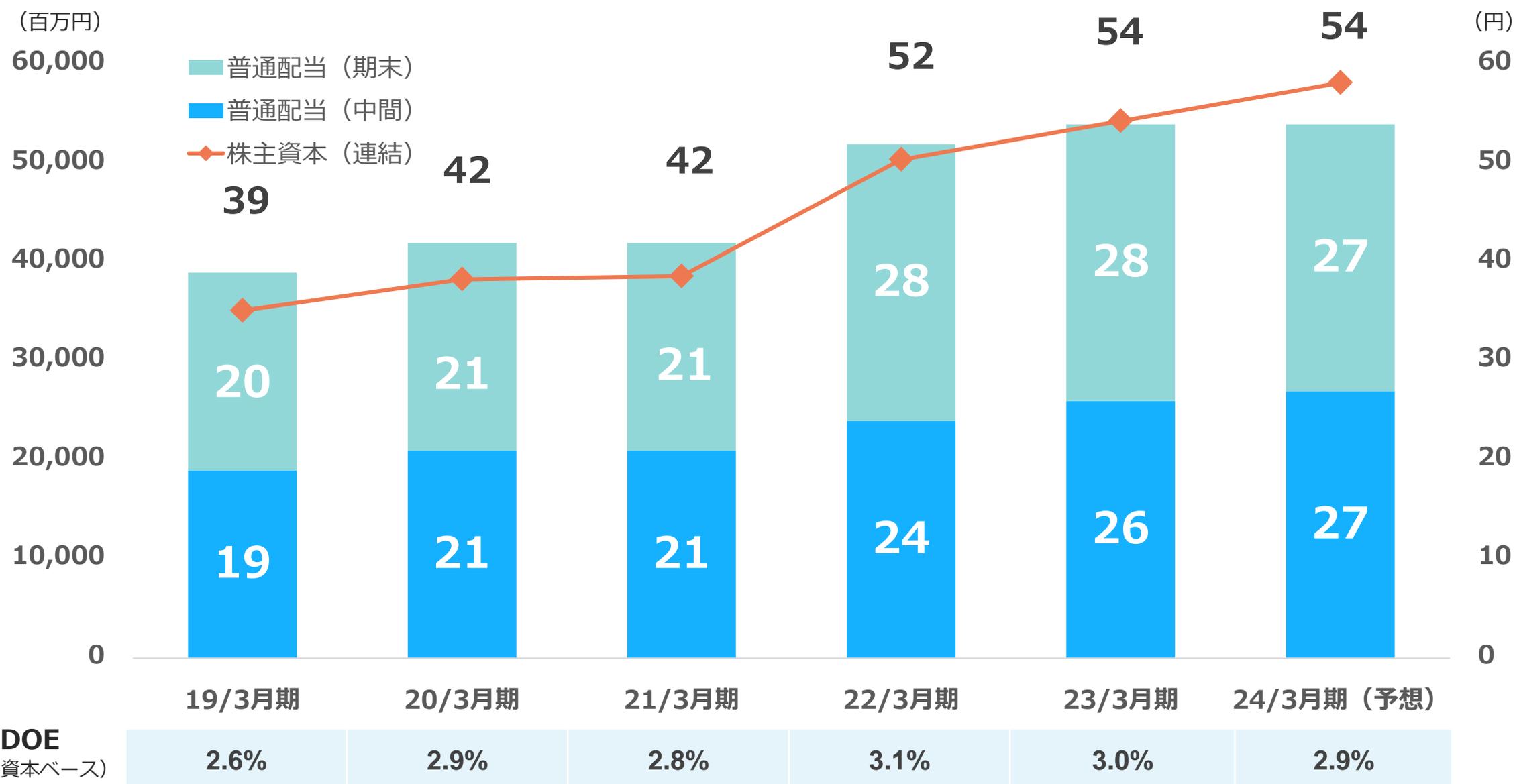
# 2024年3月期 通期業績見通し（セグメント別）

(百万円)		2023年3月期 実績	2024年3月期 3Q	2024年3月期計画値（通期）			
				通期見通し (2Q修正後)	構成比	進捗率 (対修正後見通し)	
商社流通	電子機能材	売上高	41,418	23,631	32,000	18.1%	73.8%
		セグメント利益	3,601	1,663	2,900	46.8%	57.4%
	アルミ銅	売上高	65,861	52,115	70,000	39.5%	74.5%
		セグメント利益	1,171	392	200	3.2%	196.3%
	計	売上高	107,279	75,746	102,000	57.6%	74.3%
		セグメント利益	4,772	2,056	3,100	50.0%	66.3%
		利益率	4.4%	2.7%	3.0%	-	-
製造	装置材料	売上高	41,783	31,234	43,000	24.3%	72.6%
		セグメント利益	998	453	700	11.3%	64.7%
	金属加工	売上高	29,269	23,865	32,000	18.1%	74.6%
		セグメント利益	2,416	1,963	2,400	38.7%	81.8%
	計	売上高	71,053	55,100	75,000	42.4%	73.5%
		セグメント利益	3,414	2,416	3,100	50.0%	77.9%
		利益率	4.8%	4.4%	4.1%	-	-
合計	売上高	178,333	130,846	177,000	-	73.9%	
	経常利益	8,176	4,476	6,200	-	72.2%	
	利益率	4.6%	3.4%	3.5%	-	-	

※増減・端数調整の関係により数値が一致しない箇所がある

# 株主還元策

中間配当 27円 + 期末配当 27円 = 年間 54円  
 期初予想通り据え置き



実額で安定的な株主還元実現のため DOEを採用

DOE：株主資本配当率（1株当たりの年間配当額÷1株当たりの株主資本 × 100）  
 「株主資本」の定義：資本金+資本剰余金+利益剰余金

## 【DISCLAIMER】

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。

